

# 憧れのセレブなリゾートウエディングを実現する 「THE HILLTOP TERRACE NARA」

ディライト株式会社 奈良県奈良市

ディライト株式会社が経営する「ザ・ヒルトップテラス奈良」は、澄んだ空気と緑に囲まれ、「アジアのリゾートゲストハウス」というコンセプトを見事に体現した“非日常”のリゾート空間で、憧れのセレブなリゾートウエディングを実現できるハウスウエディング施設である。

花と緑に囲まれた独立型チャペル、雰囲気異なる二つの披露宴会場、洗練された様々なサービス・演出など、ハード・ソフト両面に対する“本物”へのこだわりが人気を呼び、フル稼働の状態が続いている。

## 会社概要



会社名：ディライト株式会社  
所在地：奈良県奈良市春日野町 98  
電話：0742-27-0555 (代)  
FAX：0742-27-0681  
設立：昭和28年3月  
代表者：代表取締役 出口悦弘  
資本金：1,000万円  
従業員：90名  
事業：結婚式場の運営及び賃貸業

◎ザ・ヒルトップテラス奈良

URL：<http://www.hilltopterrace.co.jp/>

◎ラ・ブランシュ富山

URL：<http://www.bche.jp/>



ザ・ヒルトップテラス奈良



敷地内のチャペル（上）  
とリゾート感あふれる  
ロビー（左）



## ホテル跡地をウエディング事業で再生

世界遺産が取り囲む奈良公園内の一角、市街地から車でわずか数分という絶好のロケーションに、澄んだ空気と緑に囲まれた“非日常”のリゾート空間が広がる。ディライト株式会社が経営する「ザ・ヒルトップテラス奈良」は、憧れのセレブなリゾートウエディングを実現できるハウスウエディング施設である。

出口社長は、インテリア商社に就職後、昭和59年にファッションブティック「リブハート」を開業し、関西を中心に8店舗を展開（現在は妻の由美子氏が経営）。平成6年に父親が経営していた出口綿業株式会社を引き継ぎ、多角化の一環で経営していたホテルを3店舗に拡大。その後、社会情勢の変化を考えホテル事業からの撤退を決断した。

新たな事業展開を模索していた同社は、平成15年4月、奈良公園の敷地内で営業していたリゾートホテルの競売物件を取得し、翌年3月にハウスウエディング施設「ザ・ヒルトップテラス奈良」を開業した。平成17年11月、主たる事業の変更に伴い、社名をディライト株式会社に変更した。

出口社長は「私は、常々、“おしゃれ”というテーマを考え、追求しています。競売情報を入手した際も、ホテル跡地の最善の活用策としてハウスウエディング事業による再生計画を立案し、新規参入しました。ロケーションが良く、優秀なスタッフにも恵まれ、おかげさまで開業前から予約が殺到し、初年度から黒字化を達成しました。現在は年間350件の受注があります」と語っている。

## 非日常のリゾート空間「THE HILLTOP TERRACE NARA」

「アジアのリゾートゲストハウス」というコンセプトを見事に体現した空間には、上質な非日常感が漂う。インテリアや食器・小物類、施設の木

材・石材などは、本物の素材へのこだわりとして海外から直接調達されており、“本物”ならではの風合いが漂っている。

### ●花と緑に囲まれた独立型チャペル

石畳の小道の先に、森の木陰に抱かれた切妻屋根の屋外独立チャペル（最大収容人数：80名）がある。トップライトから降り注ぐ自然光がバージンロードを照らし、左右両サイドに連なるテラスウィンドウが開放感のある空間を演出している。周囲の自然に見事に溶け込み、まるで外とつながっているような錯覚に陥ってしまうほどである。

チャペルの前に広がる緑豊かなガーデンでは、フラワーシャワーやライスシャワーなどのアフターセレモニーも行え、澄みわたる青空の下、「自然の中の挙式」を心ゆくまで満喫できる。



### ●雰囲気異なる二つの 自然と一体化したチャペル 披露宴（パーティ）会場

若草山を一望できる「Hillside Room」<sup>ヒルサイド ルーム</sup>（収容人数：着席120名、立食250名）は、石造りを基調にしたシックで落ち着いた空間で、セレブな装いを引き立てる心地よい重厚さがある。



Hillside Room



Gardenside Room

「Gardenside Room」<sup>ガーデンサイド ルーム</sup>（同：着席65名、立食100名）は、ココナッツのフローリングが使用され、ポップで明るい雰囲気。隣接する専用テラスガーデンでのデザートビュッフェなど、ゲストと語らうアットホームなパーティスタイルを演出できる。

現在、土日はフル稼働の状況にあるため、今年10月からの稼働を目指して、ジャパニーズモダンをテーマとした、第三会場が建築されている。

### ●洗練された様々なサービス・演出

提供する個々のサービスについても、洗練された“本物”のクォリティにこだわっている。

料理プロデュースは、元ザ・リッツカールトン大阪のフレンチシェフ鈴木雅之料理長が行い、併設店「La・Terrasse」<sup>ラ テラス</sup>の料理を提供している。

芦屋の人気ドレスショップ「アンテリーベ」（インショップ）によるモード感あふれるハイセンスで上質なコスチュームのラインナップ、メイクのプロフェッショナル集団「ボニータ」が担当するメイクとヘアスタイリングなど、それぞれの分野で指折りのプロフェッショナルが担当し、一つひとつ理想のウェディングを形にしていく。

### ●本格フレンチレストラン「La・Terrasse」<sup>ラ テラス</sup>

その名の通り、ガラス張りの開放的なテラススタイルとなっており、桜や紅葉など艶やかな四季の移ろい<sup>め</sup>を愛でながら、鮮やかな景色と極上の料理のコラボレーションを堪能できる。季節によっては屋外での食事も可能。



フレンチレストラン「La・Terrasse」と極上の料理

### 「本物」へのこだわりが同社成長の原動力

平成18年12月、同社はゲストハウスを運営する赤字会社（富山県）を買収し、培ってきた経営ノウハウを活用して「ラ・ブランシュ富山」（富山市婦中町島本郷1-3、敷地面積：13,000㎡）として再生に成功している。また、次なる展開として、2011年には奈良県内で2番目のハウスウェディング施設の開業を計画している。

出口社長が「少子化でマーケットは縮小していきますが、“本物”は必ず残ると思っています」と語るように、ハードのみならず、人材育成を含めたソフトに対する“本物”へのこだわりが同社成長の原動力となっている。（島田、山城）